

B ブロック金作品と講評

いし



存在感だけは岩レベル

「靴の中の小石」

いし【石】

- ① 岩より小さく、砂より大きい鉱物のかたまり。
- ② 人はこれにつまずいたり、投げつけたりする。

いし【医師】

- ① 所定の資格を得て、病気の診察・治療を業とする人。
- ② 人はこれになろうとしてつまずいたり、子になることを押し付けたりする。

いし【意思】

- ① 考え。おもい。
- ② 人の中にはこれを伝えることにつまずく人もおり、その傾向を持った人が集まるところもある。

カキイイイイイーン！！！！

正木 「正木！ 気をつけろ！ ボールいったぞ！」

高く打ち上がった硬式の球は遊んでいた広場を通り抜け、一直線にベンチに座る正木に向かっていった。

正木 「えつ？」

正木はふと手元の本から目を離し、顔をあげた。

正木 「グベシツ」

綺麗な放物線を描いた球は正木の頭に直撃した。

正木 「正木！ 大丈夫か？？」

正木 「大丈夫！俺石頭だから！！」

【いしのお悩み相談所】

俺は意思のある石だ。かれこれ数千年は生きている。そんな長い人生経験をあてにしてかよく河原に人生相談に来る奴が現れるんだ。

いし「おお、キツネの「ハジヤないか。どうしたんだ今日は」

コノ「ねよ。この世は辛いな」

いし「やうしたんだ」

コノ「俺はこの山の動物界では中の上くらいの立ち位置にいるんだ。この中の上の立ち位置ってのが不遇な立ち位置でな。」

いし「と/orど?」

コノ「何もとりえがないんだ。狩りとか頭のよさではクマの兄貴達には勝てないし、ミミユ二ケーション能力とか趣味などの遊びではウサギ達に勝てない。」

コノ「俺より下の善のウサギ共が彼女をとつかえひつかえして樂しみやるのみてるとよ、せつかく凡人の俺が努力して前世ミミジハコから頑張つてキツネになれたところに、なんでもうハコの頃遊びまくつたウサギ達の方が人生樂しんでるんだろうと悔しい気持ちになつてしまつたないんだ。でもクマの兄貴達には頭が上がらないしつ・ホント不遇な立ち位置だよ」

いし「・・・・なるほどな。そういうえばコノよ、お前はクマ達がせつかくお前に狩りの話題で話しかけてくれたのにお前は終始「あつ、はい、そうですね」しか言わず、家に帰ったら日記にクマは獵師に狩られてしまふて書いてたそ

うじやないか。」

コノ「うつ何故それを・・・・」

いし「うむ。まだなんかあつたら相談しにこ」

いし「石の噂だ。それに最近ウサギにもケンカで勝てなくなつたんだって?」

コノ「うう・・・おっしゃる通りです」

いし「コノよ。だからダメなんだ。お前は今の立ち位置に甘えていい。クマへのコノフレックスをウサギを馬鹿にする事によつて解消してるだけで、自分を上に導こうといふ努力を怠つていい。」

コノ「・・・・

いし「考えてもみる。ウサギ達だつて頑張つたからミジンからウサギになれたんだし、クマ達だつていくら才能があつても努力しなかつたらミジンのままだつたろうな。みんな努力はしてるんだ。お前だけが頑張つてるのは大間違いだ。」

キツネ「そりだつたのか・・・俺は・・・俺は・・・結局甘えていただけだったのか・・・俺はこれから一体どうしたらいいんだ」

いし「・・・寝転がつてみろ」

コノ「うう、ううか?」

いし「何が見ええぬ?」

コノ「空だ」

いし「他は?」

コノ「何む」

いし「コノよ、迷つたら上だけを見ろ。他の事は考へんな。自分の立ち位置などを考へずに自分を磨け。そうすれば自然と心が落ち着いて冷静に自分を見つめぬことができる。」

コノ「うう・・・やつぱそりだよな。薄々だけばかばかしく思えてくるぞ」

僕らが宝石になるのって奇跡だね。

『貴石』

問 次の文章のカタカナの部分を正しい漢字に、また

その時のかっこ内に当てはまる言葉を埋めよ。（た

だし同じカタカナだからといって同じ漢字が当て

はまるとはかぎらない。）

今後の（　①　）をイシによつて決めるので
はなくコジンのイシ⁽¹⁾を尊重して決める⁽²⁾ことを

（　②　）という。

模範解答①治療法

(1)医師 (2)個人 (3)意思

(2)インフォームド・コンセント

①形状

誤答？

(1)石 (2)故人 (3)遺志

②墓石づくり

「質問です、先生。この人は生きていますか」

A 「ねえ知ってる？ 線路の下にいっぱい敷いてある石つて、電車が通る時の音とか揺れを吸収するためにあるんだって！」

B 「へえ！ ジやあこの石たちはみんな一日中電車に踏まれ続けるのがお仕事なんだね。考えただけで痛くて辛そう……」

A 「でもそういうのが好きな人もいるらしいし、案外石たちも喜んでるのかもよ？」（笑）

B 「そりなのかなあ……？」

石 「そうだよ、ハアツハアツ」

B 「やつぱりそうなんだね」

A 「誰だ今のは」

「女子小学生の踏切での会話」

「おにいちやん、みて！ おほしさま！」

「お、嬉しいじゃないか。これは水星だな！」

公園で幼いころの私はキラキラ光る綺麗な石を拾つて、兄さんのもとに勢いよく駆け寄つた。何の変哲もないただの石、もちろん水星であるわけではない。だけど、兄さんはとても嬉しそうにほめてくれた。

「これ、おにいちやんにあげる！」

「そうか、ありがとう。」

兄さんはにつこりと笑い、私が舐めていた飴の包み紙で石を丁寧に包むとそつとポケットに入れた。そして、優しく頭をなでてくれた。

私はそんな兄さんが大好きだった。大好きだったのに……。

「兄さん、この箱は何？」

「ん？ ああ、それは確か、三年前に買ったイカの塩辛かな？」

「はあ？ 何でそんなものをため込んでいるの？」

「うるさいなあ。捨てるのが面倒くさかったんだよ。」

「ここ数年、兄さんは会社にも行かず、部屋に引きこもっている。兄さんの部屋は散らかり放題で足の踏み場がほとんどない。最近ではほとんど話すこともなく、兄さんに極力会わないようになっていたが、今日は例外だ。

「明日、私は結婚するんだよ？ 兄さんは来てくれないの？」

「無理。」

「どうしても？」

「無理。」

「…………わかつたよ。」

兄さんは忘れたかもしれないが、私は忘れられなかった。共働きで忙しい父母に代わって小さいころから、私の面倒を見てくれたあの時の兄さんを忘れられなかつた。だから、明日だけでも優しい兄さんに戻つてほしいと淡い期待を抱いていたのだが、裏切られた。私は赤くなつた目を隠して自室に戻つた。

「…………信じられない。」

結婚式当日、兄さんが死んでしまつた。全く、なんて迷惑な兄だろう。幸いにも結婚式が無事終わつた後のことだつたため、結婚式に別状はなかつたが、すぐには葬式の準備をしなければならないことになつた。「全く……。何でこんなに散らかしたんだろう。」「あのね、実はあの子、不治の病にかかつてたの。あの子に口止めされていて、言えなかつたけど……。」「え……？」

「だから、本当はあの子も結婚式に行きたかったと思う。でも、最近では歩くこともできないくらい衰弱していくからしようがなかつたのよ……。」「ウソ……。」

全然気が付かなかつた。どうやら、私に心配をかけたくないからと父母を説得し、今までずっと黙つていたらしい。部屋が汚いのは兄が物をあまり動かさない物をとるための配慮らしい。

「三年前のイカの塩辛は捨てようよ？」

そう言つて小さな箱をとると、なぜか中からカラコロと何かが転がる音がした。

「ん？」

不審に思つて箱を開けてみるとそこには綺麗な小瓶があつた。その中に入つているのは小さく丸められた便箋と飴の包み紙に包まれたあの石が入つていた。手紙にはこう書かれていた。

「これを見ているつてことは、俺はもうそこにはいいだろうな。ずっと隠して置いてごめん。結婚式、いけなくてごめん。そして、おめでとう。俺がいなくても大丈夫だろうが、俺はお前がくれたお星さまになつてお前を見守つている。幸せになれよ。」

外は私の目鼻と同じくらい真っ赤に染まつてゐる。木星、金星のほかに、兄さんが大好きだつた水星がキラキラ輝いていた。

どんな意志の力を持つとしても

襲い掛かる睡魔には

……勝てぬ

「意志>本能」

【意志】 …あることを行いたいという考え方。ほどほどにあると良い。

【遺志】 …故人が果たせなかつた志。背負う身とすれば荷が重い。

【医師】 …医術を仕事にする人。金持ちのイメージが強い。

【亥試】 …滑り止め校の入試。干支の順に由来する表現。

【井死】 …狭い見識のままで死ぬこと。井の中の蛙大海を知らず死す。

【射糸】 …繊細な作業。糸を射抜く程正確なものに使う。

【胃視】 …胃の検査。主に胃カメラを飲むことを指す。

【異子】 …新生児の取り違え。2013年に映画化。

【威紙】 …一万円札。他人を支配する力をもつ。

【違歯】 …抜く必要のある親知らず。全く厄介なものである。

【移芝】 …嫉妬深い人。隣宅の芝を自宅まで運ぶような人を指す。

【言思】 …告白。愛の告白。

あるときから私の周りの時は止まってしまいました。私の他に動いているものが何もありませんでした。市場にはいるけれど、やはり皆時が止まつたように動きません。動物も同じように動きません。なぜそうなつたかも、どうすれば直るのかもわからないのです。ただ、これは自分にどうしようもないことだ、そんな気がしました。とりあえず外にいても退屈なので、家にいることにしました。ただ時が動き出す日を待ちながら。

昨夜は、こんな夢を見ました。私のもとにもかっこいい男の人が現れました。時は止まっているはずなのに、彼はなぜか動いていました。そして彼は私のほうへ近寄り、私の首元にキスをしました。するとたちまち世界は元のように動き出したのです。その後は動き出した世界の中で彼と一緒に幸せに暮らしていくのでした。めでたしめでたし。ここで目が覚めました。夢ではあつたけれど、無味乾燥としたこの世界でも、素敵な出会いと救いがあることを予感してわくわくしました。

しかし今日は暑いせいか昨日のように寝付けません。とりあえず寝ようと横になつていると、何か物音がします。もしやと思い目を向けると、そこには男の人がありました。顔は見えませんが、体は筋肉質で、夢の彼そつくりでした。彼は私のほうへ近寄ってきました。やはり彼の時は止まつていらないんだわ。彼なら私を、そしてこの世界を救つてくれるかもしれない！ そう思いながらこの運命的な出会いに感情が高ぶつていました。

しかし彼が私の首元にあてたのは、口ではなく、剣でした……。

『メドウーサ』

※メドウーサ……ギリシャ神話に登場する魔女。女神アテナの怒りを買い、醜い姿に変えられてしまつ。その醜さは、彼女の顔を見たものは石になつてしまうほどである。ペルセウスに退治された。

※ペルセウス……ギリシャ神話に登場する英雄。メドウーサを退治した。その際、女神アテナの楯を使ってメドウーサの顔を見ないようにしながら近づき、眠つている彼女の首を剣で斬つたとされている。その後メドウーサの首を持ち帰り、その首によつて化けぐじらを石化して退治し、人々を救つた。めでたしめでたし。

宝物箱から
出てきたのは
ただの石
公園で拾つた
ほんのちよつと
丸くして
キラキラした石を
綺麗だと思つて
大切にして
きちんとしまつておいた
あの頃の無垢さに
すこし嫉妬した

コンテスト結果

[Aの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞
	まじょコメント			
A01	無題（僕の上なら三日で）	6 pt	6位	2 sp
	三年も待たなくっていいんだよ～。お得だよお、どうぞ～。いや、この発想はなかった。 大サービスのほくほく感で今週の表紙です。 特別賞：惜しかったで賞（もうすこしで入賞出来たから）一行でしっかりしていたで賞（読むのが楽だったから。）			
A02	アニメ「ドラえもん」における、のび太くんへの指導法の考察	6 pt	6位	2 sp
	身近な話題から引き込んで、意志力とは、適切な指導とはと論点をクリアに展開してゆく手法が、全体のロジックをすっきり見せて、ナイス正統派でした。 特別賞：秘密道具賞（分析力がすごい） ドラえもん賞（ドラえもんネタ初めてだから）			
A03	無題（石の上にも三年と）	5 pt	9位	1 sp
	しゃがれた声、がユニークな印象を残します。 温めたかったら気合いが必要なんだぜと、リズム良く伝えていただきました。ラップ調で読みたい感。 特別賞：フォントがフォント（本当）上手いで賞（ダジャレです。） イチオシフレーズ：「意志の上にも三年」			
A04	無題（まりなへ貴より）	0 pt	12位	1 sp
	涙に濡れるストーリー。でも、そんなにしめっぽくならないのは、悲劇から三年という設定になっているおかげでしょう。運命を少し客観視できる時期ですね。 時系列を追ってのていねいな描写で、しっとり伝わってきます。 特別賞：ロング賞（長文だから）			
A05	親しき仲にも	11 pt	5位	2 sp
	引っ張って引っ張って、まさかの石焼ビビンバ！ ムダに気合いの入った男どうしの会話に、熱い友情を感じられて、ちょっとうらやましい。ミスリード前哨戦となりましたね。 特別賞：来週出しま賞（ミスリード） ハラ賞（ミスリード秀逸!!）			
	おいしゃさんごつ	12 pt	3位	3 sp
	お兄ちゃんの妄想（パターン通り）→舞ちゃんの無垢（予想の斜め上）→1行オチ（とほほ）。さすがのカトリーヌ・クオリティでした。 構想力とバランスの良さが光ります。ストーリー書きのみなさま、良き参考にされてくださいな。 安定の人気を誇り、ブロンズメダル&最多特別賞&イチオシフレーズ大賞のトリプル受賞です、おめでとう!!!			

A06	こ	特別賞：次回も期待しま賞（ミスリードだから次回も頑張ってほしい。）末期賞状（もう手遅れそう）かましたで賞（これはヒドイ） イチオシフレーズ：「ねこさんには、にくきゅうがむにむになるおくすりだしておきますね」「マイイズマイエンジェル」×3「おいしゃさんごっこしたい！」「おいしゃさんごっこ……だと？」「お兄ちゃんのここは、どうしてこんなに大きいの？」	1 pt	10 位	1 sp
A07	医師（辞書）	現実と妄想と。2パターンを並記した辞書仕立ての趣向が、うまく成功しています。特に妄想編、ドラマなどのシーンをよく観察してますね。 特別賞：めにはいったで賞（なりたかった）	6 pt	6 位	2 sp
A08	無題（薬用石鹼μズ）	来ました戦隊モノ。スピード感と賑やかさで一気に巻き込んでくれます。 呪文のような成分名が、コミカル感を演出して良い仕事をしてくれます。 元ネタ分かる人にも分からない人にも楽しんでもらえたよう、イチオシフレーズをいっぱいもらいましたね。 特別賞：花陽だけおかしいで賞（花陽のカラーは緑ですよ!!） ハラ賞（ライバーだから。） イチオシフレーズ：「薬用石鹼μズ」「トレードマークは頭のヒドロキシ基！」「μズ、ウォッシングスター！」「ポリオキシエチレンラウリルエーテル硫酸アンモニウム」×2	1 pt	10 位	0 sp
A09	笑顔	輝くようなまぶしい笑顔が、ぱあっと浮かんでくるようなインパクトです。 ナイスアングルの一首でした。 イチオシフレーズ：「宝石や」	12 pt	3 位	0 sp
A10	石（とんがってた）	石の一生という視点が、人間とうまく重なって、とても興味深かったです。つぶやくような口調も、人生、もとい「石生」を全うした感を伝えて◎。 おじいさん、今、どこですか？河原なのかな、なんて想像を誘います。 地味な語り口がじわじわ来て、ブロンズ・メダルの支持をもらいました、おめでとう！	13 pt	2 位	1 sp
A11	猫目石	おなじみ3つのお願いネタを、とてもたくみにアレンジしていただきました。 すっすっすっと運んで、こわいこわいノック音でエンディング。いちばんおいしいところで切るなんて、策士だなあ。おめでとうシルバー・メダル!! 特別賞：誤植がおしいで賞（最後の報いが気になる。猫目石という着眼点がおもしろい。）	17 pt	1 位	0 sp
A12	ひとめぐり	因果はめぐる。この世はみんなどこかでつながって、けつきよくはもとに戻ってくる。 わずか6行で、きれいに、そのことわりを形にした、と			

ても含蓄深い裏表紙でした。
タイトルまで隙のない完成度の高いつくりがあざやか。
おめでとうゴールド・メダル!!!

[Bの部]

コラム番号	コラムタイトル	点数	順位	特別賞	
B01	靴の中の小石	まじょコメント 大納得！ あの鬱陶しさを、たったひとことで言い当てるなんてナイス感性です。 感動長編や女子小学生をよいしょと押しのけ、たった一行でみごとゴールドメダルに輝きました、おめでとう!!! 特別賞：共感できるで賞（めっちゃわかる。）靴の中の小石で賞（共感できるから。） イチオシフレーズ：「存在感だけは岩レベル」	23 pt	1位	2 sp
B02	石/医師/意思（辞書）	つまずく「いし」の3点セットはいかがでしょうか。 ていねいに形を作り込んで、ラストのコミュ障オチに笑いました。	0 pt	10位	0 sp
B03	無題（正木の石頭）	正木くん、強し！ 効果音とセリフだけで、青空に描かれるボールの放物線がくっきり見えて、痛いのに爽快感。 イチオシフレーズをいっぱいもらえたことからもインパクト大だったことが分かります。 特別賞：正木賞（正木がさすがすぎるから。） イチオシフレーズ：「大丈夫！俺石頭だから！！」×2 「正木『グベシッ』」×2	0 pt	10位	1 sp
B04	いしのお悩み相談所	絵本タッチが、良いですね。メルヘンワールドのなかだから、ちょっとクサイ人生アドバイスもすなおに耳を傾けられます。 ミジンコとかコンプレックスとか、ちょいちょい入れた遊びも、良いアクセントになってました。	2 pt	7位	0 sp
B05	貴石	うまいこと言ってみました！たしかにダイヤモンドとか、貴金属って言うもんね。 特別賞：ダジャレ賞（ダジャレがイイネ！）	2 pt	7位	1 sp
B06	問（インフォームド・コンセント）	問形式って、解答したい欲をうまいこと誘えると成功しますよね。その模範例です。 誘われて別解つくってみました。「今後の『進路』を遺志によって決めるのでなく個人の意思を尊重して決めることを『親不孝』という」。どうでしょ？ 特別賞：アイディア賞（考えがすごい。題名まで凝っててよい！）	12 pt	4位	1 sp
		15 pt	3位	3 sp	

B07	女子小学生の踏切での会話	みんな大好き女子小学生!? ついつい会話に参加しちゃった石くんの、てへぺろ顔まで見えてくる楽しい一幕でした。 女子小学生好きの(?) フロアにウケてブロンズメダル&最多特別賞&イチオシフレーズ大賞のトリプル受賞です、おめでとう!!!! 特別賞：ちくわ大明神賞（ちくわ大明神をリスペクト） Mで賞（僕もMだからです。あなたはMですか？） 口リ コンドM賞（石キモイ） イチオシフレーズ：「そうだよ、ハアツハアツ」×5 「誰だ今の」	16 pt	2 位	3 sp
B08	星の欠片	星になって妹を見守るお兄ちゃん愛。泣けます。 イカの塩辛がいい仕事してるなあ。石から星へのチェンジ、小道具のつかいかたもあざやかな力作長編でした。 全教室の涙を誘ってシルバー・メダル&最多特別賞ゲットです、おめでとう!! 特別賞：兄の一生（賞）（イカの塩辛が食べたくなったから）イカの塩辛で賞（登場したから）全米が泣いたで賞（短い文章によくまとめられていた）	0 pt	10 位	2 sp
B09	意志vs本能	ねむいときには、どうしようもない。 あるあると共感度大のワンフレーズでした。おやすみなさい。 特別賞：翼を授かりま賞（よくわかる。レッドブルを飲もう。）起きま賞（分かるけど、起きよう！） イチオシフレーズ：「……勝てぬ」	7 pt	6 位	0 sp
B10	意志/遺志……移芝/言思	さいしょはまとも。だんだんだんだん明後日の方向にずれてゆく呼吸が絶妙でした。言葉へのするどい感性◎。 隣の芝生、運んできちゃうのか、そりや重症だわ。 イチオシフレーズ：「他人を支配する力をもつ」「隣宅の芝を自宅まで運ぶような人」	11 pt	5 位	2 sp
B11	メドウーサ	注が親切です。ああ、そんな話、ギリシャ神話にあつたっけと思い出す手助けになりました。 で、本文はメドウーサ視点にした決断が良いですね。彼女のとまどいや悲しみが、とてもリアルに伝わってきて新鮮でした。 特別賞：ロマンチックで賞（ロマンチックだから）ダマサレタで賞（本当はドウがドウじゃなくデュだった。） イチオシフレーズ：「メドウーサ」	2 pt	7 位	0 sp
B12	無題（宝物箱から）	ラストはほんわか思い出トーク。 「すこし嫉妬した」と終わるラストが、共感を誘って、とてもいい感じにソフトランディングしています。			